

2021年7月5日

報道関係各位

SBI 損害保険株式会社
株式会社カラダノート

**がんの治療費の自己負担が実質“0円”に
SBI 損保が提供する「カラダノートのがん保険」サービス開始のお知らせ**

「新しい時代に、新しい保険を」という企業理念のもとに最先端の保険商品と最高水準のお客さまサービスの実現を目指す SBI 損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：五十嵐正明、以下「SBI 損保」）と、「家族の健康を支え 笑顔をふやす」をビジョンとし、家族と向き合う全ての人のアシスタントとして心身ともに健康な生活を支援する事業開発会社の株式会社カラダノート（本社：東京都港区、代表取締役：佐藤竜也、以下「カラダノート」）は、2021年7月5日より、カラダノートのサービス利用者を対象に「カラダノートのがん保険」の提供を開始いたします。

保険商品の概要

「カラダノートのがん保険」は、日進月歩のがん治療に即応し、治療費の心配をすることなく、希望する最善のがん治療を選択していただくことをコンセプトに開発された SBI 損保のがん保険の団体向け補償制度です。カラダノートを団体契約者としていただくことでお手頃な保険料でご加入いただくことができます。

サービス開始の背景

SBI 損保は、総合的な保険事業を展開する SBI インシュアランスグループの一員で、ダイレクト型損保のプライスリーダーとして急成長を続け、契約件数も 110 万件を突破するなど、ネットチャネルを中心に業容を拡大してきました。現在はこれに加えて、金融法人、事業法人との提携、対面販売、代理店チャネルの開拓など、新たな販路拡大を積極的に展開しております。

カラダノートは、「家族の健康を支え 笑顔をふやす」というビジョンを掲げ、子育て世代と初孫世代^{※1} 向けに記録や共有を中心とした子育て・ヘルスケアアプリを提供する家族サポート事業、ユーザーの生活課題に関する意思決定の効率化を支援するデータベースマーケティング事業を行っております。

このたびの「カラダノートのがん保険」のサービス提供は、カラダノートのサービス利用者である子育て世代ならびに初孫世代向けに、お金にまつわる生活課題に対するソリューションを提案する目的で開始いたしました。SBI 損保とカラダノートはお客さま本位の姿勢を常に大切に

し、今後もお客さまと家族のみなさまの笑顔を増やせるようさらなる商品・サービスの追求に努めてまいります。

※1 初孫世代：定年前後の55歳～65歳の年代と定義（カラダノート定義）

以上

◆SBI損保の会社概要

商号	SBI損害保険株式会社
所在地	東京都港区六本木1-6-1
設立	2006年6月1日
資本の額	409億円（うち資本金205億円、資本準備金204億円）
事業内容	損害保険業
URL	https://www.sbisonpo.co.jp/

◆SBI インシュアランスグループの会社概要

商号	SBIインシュアランスグループ株式会社
所在地	東京都港区六本木1-6-1
設立	2016年12月19日
資本金	83億75百万円
事業内容	SBI損保ほか子会社の経営管理およびこれに附帯する業務
URL	https://www.sbiig.co.jp/

◆カラダノートについて

商号	株式会社カラダノート
本社所在地	東京都港区芝浦 3-8-10 MA 芝浦ビル 6 階
設立	2008 年 12 月 24 日
資本金	2 億 83 百万円
事業内容	家族サポート事業、DB マーケティング事業、DX 推進事業
URL	https://corp.karadanote.jp/

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBI 損害保険株式会社 経営企画部 広報室 TEL : 03-6850-7830

株式会社カラダノート IR 担当 MAIL:ir@karadanote.jp